

Mizuho Daily Market Report

2024/12/2

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	149.97	149.77	▲1.78	▲5.01
EUR	1.0579	1.0577	+0.0025	+0.0159
AUD	0.6516	0.6512	+0.0013	+0.0011
SGD	1.3384	1.3395	▲0.0036	▲0.0072
CNY	7.2276	7.2467	+0.0022	▲0.0013
MYR	4.4363	4.4475	+0.0022	▲0.0225
THB	34.21	34.30	▲0.14	▲0.27
IDR	15848	15845	▲25	▲30
PHP	58.61	58.64	▲0.05	▲0.28
INR	84.50	84.49	▲0.00	+0.04
VND	25344	25346	▲30	▲76

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.169%	▲9.5 bp	▲23.2 bp
日本(10年)	1.048%	▲0.8 bp	▲4.1 bp
ユーロ圏(10年)	2.088%	▲3.9 bp	▲15.4 bp
オーストラリア(5年)	3.976%	▲1.1 bp	▲18.7 bp
シンガポール(5年)	2.717%	▲5.1 bp	▲10.1 bp
中国(5年)	1.663%	▲1.5 bp	▲3.8 bp
マレーシア(5年)	3.594%	▲0.5 bp	▲1.1 bp
タイ(5年)	2.072%	▲1.6 bp	▲13.5 bp
インドネシア(5年)	6.757%	▲6.1 bp	▲0.8 bp
フィリピン(5年)	5.839%	+1.0 bp	+0.6 bp
インド(5年)	6.680%	▲9.0 bp	▲12.7 bp
ベトナム(5年)	2.070%	+0.0 bp	+2.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	44,910.65	+0.4%	+1.4%
N225(日本)	38,208.03	▲0.4%	▲0.2%
STOXX50(ユーロ圏)	4,804.40	+1.0%	+0.3%
ASX(オーストラリア)	4,524.88	+0.1%	+0.4%
FTSTI(シンガポール)	3,739.29	+0.1%	▲0.2%
SSEC(中国)	3,326.46	+0.9%	+1.8%
SENSEX(インド)	79,802.79	+1.0%	+0.9%
JKSE(インドネシア)	7,114.27	▲1.2%	▲1.1%
KLSE(マレーシア)	1,594.29	▲0.2%	+0.3%
PSE(フィリピン)	6,613.85	▲0.4%	▲2.5%
SETI(タイ)	1,427.54	▲0.0%	▲1.3%
VNINDEX(ベトナム)	1,250.46	+0.7%	+1.8%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
ORB	286.94	+0.1%	▲1.0%
金	2,643.15	+0.2%	▲2.7%
原油(WTI)	68.00	▲1.0%	▲4.5%
銅	8,891.85	+0.1%	+0.5%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	149.80	—	152.80
EUR/USD	1.0420	—	1.0650
AUD/USD	0.6435	—	0.6550
USD/SGD	1.3340	—	1.3530
USD/CNY	7.2360	—	7.2990
USD/INR	4.4100	—	4.4730
USD/THB	34.30	—	35.15
USD/IDR	15800	—	15950
USD/PHP	58.55	—	58.95
USD/VND	24,100	—	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は151円台前半でオープン後、150円近辺まで調整を見せることなく急落。朝方発表の11月東京都部コアCPIが、前年同月比+2.2%と予想以上にインフレが加速、日銀の早期利上げ期待から円買いが進行した。その後はもみ合いながら149円台後半まで下落もその後は利食い売りに押され、結局150円ちよど付近で海外時間へ渡った。アジア通貨は概ね堅調な値動き。前日に引き続き国政の不確実性が後退したインドネシアは前日比約0.2%高、その他のアジア通貨で目立った上昇を見せたタイバーツは0.4%高となった。

海外時間のドル円は150円ちよど付近でオープンした後、一時的に149円半ばに達した後、150円台前半へ値を戻しNYオープン。米経済指標の発表が予定されていない中、朝方は方向感なく狭いレンジの推移が続く。正午前になり、短縮取引になる株式市場が高値を付ける動きに、ドル円は150円台半ばまで上昇するが、引けにかけて株式市場が上げ幅を縮小する展開にドル円は149円台半ばまで反落。午後は狭いレンジでの薄い取引が続き、149円台後半でクローズした。

【金利】

金曜日の米10年債利回りは低下。東京時間から欧州時間にかけて金利低下が続いた後、祝日明けのNY時間も目立った指標等が無いなか金利低下地合いが継続。前日比で9.5bpの低下となった。

【予想】

本日のドル円は軟調推移に警戒か。30日未明に日経新聞が掲載した日銀植田総裁への単独インタビューでは、総裁から「経済データがオントラックに推移しているという意味では(利上げが)近づいている」とのコメントが述べられており、市場ではこれがタカ派的な内容と捉えられ円買いで反応した。今日もこの動きが継続するか注目したい。

【本日の予定】

(日本) 11月 製造業PMI(確)
(日本) 3Q 設備投資 / 企業売上高
(アジア) 10月 豪 住宅建設許可件数 / 民間部門住宅
(アジア) 10月 豪 小売売上高
(アジア) 11月 (インドネシア、韓国、マレーシア、フィリピン、タイ、ベトナム) PMI製造業
(アジア) 11月 インド PMI製造業(確)
(アジア) 11月 インドネシア CPI
(アジア) 11月 シンガポール 電子産業指数 / 購買部景気指数
(アジア) 11月 中国 Caixin製造業PMI
(アジア) 11月 豪 PMI製造業(確)
(欧州) 10月 ユーロ圏 失業率
(欧州) 11月 ユーロ圏 製造業PMI(確)
(欧州) 11月 独 製造業PMI(確)
(欧州) 11月 英 製造業PMI(確)
(欧州) 独 国債入札(6M、12M)
(米国) 10月 建設支出
(米国) 11月 ISM製造業景況指数
(米国) 11月 製造業PMI(確)
(米国) ウォラーFRB理事講演